

令和 8 年 3 月行事予定

1	日	卒業式 第 3 回実用英語技能検定(二次)
2	月	午前中授業(30 分①～⑥) ☺
3	火	午前中授業(30 分①～⑥)
4	水	午前中授業 入試準備
5	木	一般 入学者 選抜
6	金	
7	土	森林林業体験(2 年紙のまちづくりコース・アグリカルチャーコース)
8	日	
9	月	午前中授業(①+ラブリバー) インターンシップ報告会リハーサル 授業料(1・2 年生)及び校納金口座振替 ☺
10	火	マナトレ認定テスト(2 年) スタディサプリテスト(1 年)
11	水	⑤⑥非行防止教室
12	木	午前中授業
13	金	午前中授業
14	土	
15	日	
16	月	午前中授業(①②40 分授業+③④インターンシップ 報告会) ☺
17	火	クラスマッチ(午前)
18	水	午前中授業
19	木	終業式 新 2・3 年生教科書販売(武道場)
20	金	(春分の日)
21	土	
22	日	
23	月	合格者招集日(13:00～)
24	火	企業説明会(午後 2 年就職希望者)
25	水	小型フォークリフト(1 t 未満)の運転業務の特別教育(理論講習)
26	木	年度末 PTA 役員会(19:00～) 小型フォークリフト(1 t 未満)の運転業務の特別教育(実技講習)
27	金	離任式(10:30～) 新 HR 発表
28	土	
29	日	
30	月	小型フォークリフト(1 t 未満)の運転業務の特別教育(実技講習)
31	火	

☺…準スクールカウンセラー来校日

御意見・御感想は電話または FAX でお願いいたします。

電話：0896-74-2017 FAX：0896-74-7221

教務課より

春も近づいてきましたが、まだまだ寒い日が続きます。寒暖の差があるため、風邪も引きやすく、遅刻・欠席がやや目立ちます。御家庭でも十分御注意ください。

進路課より

3 年生の進路決定状況を報告します。



	進学		
	大学	短大	各種専修
男	6	1	7
女	3	2	10
計	9	3	17

	就職		その他
	一般	公務	
男	18	1	2
女	16	0	0
計	34	1	2

(令和 8 年 2 月 21 日現在)

生徒たちの努力と、保護者及び地域の方々の御協力により、上記の成果を挙げることができました。厚く御礼申し上げます。今年度は国公立大学に 3 名の合格者があり、松山大学にも複数合格した生徒がいます。

さて、本校におけるインターンシップも今年度で 22 回目、2 年生が参加するようになってから 16 回目を迎えました。インターンシップを通して、挨拶・礼儀から始まるコミュニケーションの大切さ、清掃の大切さを学ぶことができました。この貴重な体験を今後の学校生活に生かしていきましょう。

1 年生の皆さんは、「紙のまち魅力化プロジェクト」における生徒活動発表会で、工夫を凝らした内容の濃い発表ができていたと思います。来年度のインターンシップの充実につなげていきましょう。

今年度最後の土居高日よりとなりました。この 1 年間、保護者の皆様方の御理解と御協力をいただきましたことに、心から感謝申し上げます。



土居高だより 3月

感謝の心、おかげさまで走る、生きる。

農場長 近藤 忠大

私の両親は私たち3姉弟を育てるため、娯楽や旅行もすることなく、ずっと仕事一本の人生を過ごしていた。これから恩返しができる！東京の大学生活がスタートするときに、私は両親にこう言った。「父ちゃんらもせっかくやけん、俺が東京おるときに上京してきてや、案内するけん」。その夢むなしく、ほどなくして母が亡くなり、父は土居高赴任1年目に亡くなってしまった。

自分のことはほったらかし、わが子のために全力を注いできた両親への恩返しは全くできないままだった。私にはある計画があった。大学生活はアルバイトの毎日で、東京観光もあまりできていなかった。東京マラソンは都内の有名な観光スポットを巡るコースが特徴。喪章をつけ、両親とともに東京を駆け抜けたい！10年応募し続け、やっとのことで当選したレースに心躍らせながら準備を続けてきた。

しかし、困難は突然現れ、膝側副靱帯損傷と診断される。待ちに待った東京マラソンの3週間前だというのに、絶望。やれることはやろう。治療と練習を粘り強く続け、6時間41分という過去ワーストの記録で、私の東京マラソンは終わった、両親よ、ふがいない結果で申し訳ない。でも、一緒に東京見物をできたけん、喜んでもらえたと思う。

無理して東京マラソンに参加したため、ケガのツケは翌年も続き、まともに走れない。このままでは歩くこともできなくなるのでは？毎年のように出場していた愛媛マラソンを1年間お休みし、ランナーボランティアをすることにした。

大会当日、私は他のボランティアの方々とコースのコーン設置と撤収、警備兼応援サポートを担当することになり、1日を過ごした。そうすると、私たちランナーのために、皆さんが様々な努力でレースを成立させてくださっていることに気付き、心底ありがたみを感じ、感慨ひとしおの一日となった。

その翌日から来年の愛媛マラソンに向けての練習が始まった。ケガしにくいフォームに改造すべく、YouTubeで研究し、筋トレを並行して行い、やっと10km以上走ることができるようになった。

満を持して今年、愛媛マラソンに帰ってきた私。相変わらず沿道の応援が絶えず、ランナーの私たちに大きな力を与えてくれる。それと同時に走る景色が違うものに見えることに気付く。見ず知らずの私たちに応援してくれることに対し、沿道の皆さんとハイタッチしながら自然と「ありがとう！」の言葉が出る。心底嬉しい、有り難い！計画通り30kmまではノンストップで走り切り、ガス欠。関門の残り時間と闘いながら歩く走るを繰り返しながら何とか41キロ地点まで来た、大会サポーターのQちゃん（高橋尚子さん）が目の前でハイタッチをしてくれている、最後の力を振り絞って元気よくハイタッチ！「もうちょっとよ！」「お帰りー！」沿道の大きな声援は私たちランナーの背中を力強く押す！胸が熱くなりながらガッツポーズでゴール！ついに5時間39分56秒の長い旅は終わった。

土居高の諸君、高校生活でのしんどい、苦しい、もう駄目だ、そんな思いや経験も、君たちの人生に必要なものであり、きっと役に立つ。私は今年54歳になりました。そんなおっさんでも日ごろから失敗し、チャレンジを続け、いまだに気付きの毎日を過ごしているのです。苦しんできた人間は、その出来事から有り難さや、幸せを感じ取ることができるようになり、『おかげ様』を体現できる人間になれるのです。きっかけは何でもいい、やろうと思うその瞬間がベストタイミングだ。心も体も、一緒に汗かこうぜ！我々はこれからも君たちを全力でサポートします！

